



No. **42**

発行者 沼津市商工会
 会長 松永公良
 〈本所・原支所〉沼津市原 1200番地の1
 TEL (055) 966-1331 FAX (055) 967-4925
 〈戸田支所〉沼津市戸田1028番地の5
 TEL (0558) 94-2224 FAX (0558) 94-4029
 編集 沼津市商工会広報委員会



ロシア軍艦デアアナ号が富士市沖に沈み、帰国の手立てが無くなり途方に暮れたロシア人一行が、原、静浦、内浦を通り、西浦の古宇より険しい山道を歩き、一泊二日の行程で無事戸田港にたどり着きました。

故国ロシアに帰る為の洋式帆船を造り始め、言葉も習慣も食事も違うのに、戸田村民のおもてなしと、優秀な船大工の協力を経て僅か三ヶ月余りで完成しました。が、無念にも一人は病で、もう一人は毒ウツギを空腹のあまり食べて亡くなりました。港まつりで毎年、二人のロシア人の慰霊が宝泉寺に於いて行われて

戸田文化協会
 会長 山口展徳



日ロ国際親善の渡し舟へダ号

ヘダ号を完成させた船大工達はその後全国に日本初の洋式造船の工法を広め、上田寅吉は勝海舟と同期で長崎の海軍伝習所で造船工学を学び、榎本武揚らとオランダに留学（この時に沼津駅の西にあるあまねガードの名前の由来の西周が同行していました）しながら開陽丸を造りました。帰国後、函館戦争に巻き込まれ捕らわれましたが直ぐに釈放され横須賀海軍工廠の工場長になりました。

緒明菊三朗は四号お台場の跡地で造船業と海運業で財を成し、末裔は三島の楽寿園を買い上げ昭和二十六年に安く三島市に払い下げました。この家系は西郷隆盛のお孫さんと菊三朗のお孫さんの子供が後を継いでいます、緒明家が無かったら今の楽寿園は無かったと思います。石川島造船も戸田村に於いてロシア人から技術を習得した事が初めてです。

ホームページで戸田村再発見を検索して下さい、詳しく書いてあります。戸田村の歴史文化を知りたい方はご連絡下さい、出張講演もいたします。

夏まつり 大盛況

東日本大震災復興を応援しよう!

ご支援・ご協力
ありがとうございます。
ございました。

原地区連合自治会長

大橋 繁

今年度も原・浮島ふるさと祭りが盛大に行われ深く感謝します。

当初は東日本大震災の影響で各地のイベントが中止される中、ふるさと夏まつりの開催をどうしようか役員会で議論になりましたが、まず我々が元気を出そうと祭りの開催を決定しました。

商工会、原・浮島の連合自治会、コミュニティ又祭り関係者の多大な協力で今まで以上の祭りができたのではないかと思います。祭りに携わった皆様方に心よりお礼を申し上げます。今後も皆さんの力で原地区、浮島地区が元気のある町になるようご協力をお願いします。



「原・浮島ふるさと夏まつり」を省みて

本年三月、東日本大震災の影響で様々な行事が中止となる事態の中、東北に元気を送ろうという思いが、祭り実施の原動力となりました。厳しい経済環境の中、心暖まるご支援を頂き、思い出に残る楽しい祭りを行うことが出来ました。心よりお礼申し上げます。原・浮島地域住民の行事として、夢と希望を与え、皆様に愛される祭りとして、地域に定着するよう、努力したいと思えます。

(企画委員長 鈴木 邦親)

「がんばろう日本！東日本大震災復興を応援しよう！」

をスローガンに開催した、今年の夏まつりで人間の絆とやさしさを改めて感じる事ができました。大人気のおぼけ屋敷、マスのつかみ取りやミニSLは多くの皆さんで大盛況でした。初参加のヒップホップダンスや阿波踊りは、ジャンルを越えた日本の祭りの楽しさを教えてくれました。全てを紹介できませんが、参加者にお礼と、そして来年の再会を期待します。

(イベント部会長 林 英彦)


三月十一日、東日本を襲った戦後最大の災害により、一時はふるさと夏祭りも開催を危ぶまれました。しかし、地

域住民・地域事業者の大なる強力により盛大に行うことが出来ました。

出店者の皆様にも本年度より出店協力金等の値上げをお願いし、快諾していただきました。今回の夏祭りの重点事業として、ごみ処理を取り上げ、分別と減量を推進しました。出店者の皆様にも商品容器等は持ち帰って頂きました。多くの皆様の協力により楽しい夏祭りが出来たと思えます。


(出店部会長 鈴木 泰次)

原・浮島ふるさと夏まつりが盛大に又無事に行われまして事に感謝申し上げます。

 **沼津信用金庫 原支店**
沼津市原町中3-13-23 TEL(055)967-6567
ホームページ・アドレス <http://www.numashin.co.jp/>

 **安・信・豊・澁 JAなんすん 原支店**
みなさまの暮らしに、安心と信頼をお届けします。
〒410-0312 沼津市原349-3
TEL(055)966-0600 FAX(055)966-0722

 **静岡銀行 原町支店**
SHIZUOKA BANK
〒410-0312 沼津市原195番地の8
TEL(055)966-1010 FAX(055)966-8309

 **三島信用金庫 原町支店**
ローンの御相談はさんしんへ
〒410-0312 沼津市原195番地の6 TEL(055)966-1511

原・浮島ふるさと

スローガン「がんばろう日本！」

設営部長に任命され心配しましたが各自自治会、コミュニティ、商工

会等の部会皆様の協力により時間通りに設営することができました。特に出店副部会長の中嶋國晴様は各店の配置等に詳しく、毎年の事とはいえ大変助かりました。ありがとうございました。また、毎年の出店用のテントを用意してくださる自治会の皆様にも、お礼を申し上げます。

(設営部会長 田村 照男)

震災の影響で自粛ムードの中、「こんな時だからこそ地域に活性化を」の大会本部関係者の熱意で、開催までこぎつけた事に敬意を表します。警備部会は地元消防団で構成され、花火打上げ時の警戒と翌日の片付けに参加しました。天候にも恵まれ、特に問題になることはありませんでした。花火の打上中、警備地点を巡回すると、例年のごとく、た

くさんの人が場所取りをして花火を楽しんでいました。

(警備部会長 成島 安司)

なっており駐輪場へ移動させなければなりませんでした。

(交通部会長 深沢 政雄)

出来ました。

(接遇部会長 蒔田加代子)

三十四回目を迎えた今年の夏まつりでは、来賓用、実行委員用、イベント用、出店用の駐車許可証が発行されました。それぞれ各駐車場が指定され、出店者は原小学校の北側、イベント関係者は大村工業さんの駐車場となりました。また、一般車はマルトモ、原小学校となり、車両の交通整理がたいへんしやすかったです。問題は朝市の九時から十時三十分の時間帯で、私達が整理に付く前にセンター前の歩道に自転車が既に三十台以上停めてあり、他の交通の妨げに

当日の朝まで雨で関係者はやきもきしましたが、絶好の祭り日和になりました。婦人会バザーには大勢の方に来ていただきました。「今回の地震の被災地に住んでいる娘家族に送るのだ。」と喜んで参加している方もありました。受付で義援金箱に寄付してくださった方へタオル・うちわを渡しました。給水所で水分補給し一息する子供たちもいました。

原・浮島ふるさと夏まつりの会場へ向かう車の中で見た天候は雨雲が漂っていました。時間が経つにつれ、徐々に夏のような日差しに変わってきました。今回、沼津市商工会戸田支所青年部の一員として、輪投げ等の出店側として参加させて頂きました。輪投げコーナーでは子供達の列が絶えず、イカ焼やサザエのつぼ焼きも徐々に売れていき、客寄せにも熱が入りました。来年は今年以上の賑わいを期待し、祭りに参加したいと思っています。

(戸田支所青年部 佐藤 淳哉)



投げもち大会



婦人会バザー



阿波踊り



戸田青年部 輪投げコーナー

創業明治参年 味わいの宿

ときわや

高足ガニとエビカニづくしの磯料理

TEL 0558-94-3333

フリーダイヤルTEL 0120-04-1260

ホームページ <http://tokiwaya.info>

企業の繁栄と社会貢献

沼津法人会 戸田支部

支部長 中島寿之

事務局 沼津市商工会 戸田支所
0558-94-2224

食中毒予防の決め手はあなたの手

沼津食品衛生協会 戸田支部

支部長 真野雄二



〒410-3402

沼津市戸田美浜海岸3878-20

TEL 0558-94-3048(代)

URL <http://www.isaba.co.jp>

第32回 戸田港まつり レポート



パレードの先導



消防団ラッパ隊



海上花火大会



来賓のパレード

本年度は、東日本大震災という非常に不幸な出来事が起きてしまい、未だその渦中におられる方がたくさんいる状況でのお祭りの開催となりました。

戸田港まつりでは、テーマを『がんばれ日本 東日本大震災復興応援イベント2022』と掲げて行われましたが、多くの皆様方の暖かい応援とご協力により、そして実行委員の皆様方のごんばりにより盛大に開催することができました。また、たくさんの方の協賛金と義援金をいただきました事、併せて心から御礼申し上げます。と思っています。

本年度は、多彩なイベントの中で特に「ロシアとの交流の歴史的検証を行い後世に戸田港を継承していく事」を目的に『パレードと供養祭』に主眼がおかれまして。

パレードでは、沼津市消防団ラッパ隊を先頭に、戸田号・ロシア人・ご来賓・実行委員会・しゃぎり等の皆様方の参加により、プチャーチンロード（約一五〇年前の本通り）を歩いて歴史を偲んでいただきました。宝泉寺での供養祭は厳かな雰囲気の中粛々と供養が行われました。墓前では献花が行われロシア民謡を主とするバラライカ演奏会、ラッパ隊の演奏会と盛りだくさんの内容で盛大に供養祭が行われました。皆様最後まで



パレードのしゃぎり



バラライカ演奏会



墓前で献花



宝泉寺での供養祭

で演奏に聞き入っていたのが印象的でした。

最後に、震災復興が早く行われ皆さんが幸せになる事、また戸田港まつりが、益々盛況に行われることを心から祈りたいと思います。皆様方には、今後ともご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

(戸田港まつり実行委員会)

9月の行事予定

9月 13日 企業セミナー

原支所

9月～11月の月2回

女性部ヨガ講習会



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために
沼津西ロータリークラブ テーマ
元気で魅力あるクラブにしよう



沼津法人会 原支部

めざます企業の繁栄
と社会への貢献